

令和4年(2022年)度 有明小学校グランドデザイン

- 日本国憲法・教育関係法令
- 熊本県同和教育基本方針・熊本県部落差別の解消の推進に関する条例
- 熊本県教育大綱・熊本の学び推進プラン・第3期くまもと「夢への架け橋」教育プラン・県教育庁各課取組の方向
- 玉名教育事務所指導の重点
- 荒尾市教育振興基本計画

学校教育目標

互いに人権を尊重し合い、自ら学び自ら考え、思いやりの心をもった心身ともにたくましい子どもの育成

- 児童の実態(児童の思い)
- 教職員の実態(教職員の願い)
- 保護者の実態(保護者の願い・協力体制)
- 地域社会の実態(地域の願い・協働体制)
- 教育資源の実態

本校が育てたい子どもの資質・能力

- ①自分や相手を大切に思い、伝え合う力
- ②自ら粘り強く学ぶことができる力
- ③自主・自律を重んじ、協働する力

学習の基盤となる資質・能力

言語能力、情報活用能力、問題発見・解決能力等

『つなぐ つながる』 - 考 動 -

めざす学校像	めざす児童像	めざす教職員像
<ul style="list-style-type: none"> ○温かい学校(人権を尊重する) ○行きたい学校(響き合う) ○楽しい学校(存在を実感する) ○いじめ0の学校(差別偏見) 	<ul style="list-style-type: none"> ○明るく生き生き素直な子ども ○理解し、考え、伝える子ども ○相手への思いやりのある子ども ○健康でたくましい子ども 	<ul style="list-style-type: none"> ○情熱(愛と優しさ厳しさを持つ) ○研鑽(確かな知見・学力を保障する) ○師範(常に学び後ろ姿で語る) ○矜持(自覚と誇りを持つ) ○絆(なかまを大切に助け合う)
学校経営の基本方針		
<ul style="list-style-type: none"> ○人権尊重の精神を根幹に一人一人が大切にされ、お互いにつながり合える教育活動を実現する。 ○基礎・基本の確実な定着や活用する力を育成し、「わかる・できる」を実感できる授業づくりに努める。 ○よりよい学校教育を通してよりよい社会をつくるため、学校と地域が連携協働して地域とともにある学校、ふるさとに生きる人づくりに努める。 		
重点努力事項		
豊かな心の育成	確かな学力の育成	創造的に考動する力の育成
安心して思いを出し合える学級集団の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○安心して思いを出し合える学級集団の評価(観察・アンケート等) ○自己評価(児童・教師・保護者・地域) 	「わかる・できる」を実感し、自ら学び続ける学級集団の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○自ら学び続ける学級集団の評価(観察、アンケート、i-check等) ○確かな学力(読解力)の定着 	創造的・協働的に活動する学級集団の育成 <ul style="list-style-type: none"> ○児童・保護者・地域との協働活動の実施 ○特別活動等における自治的活動の実施
人権同和教育の推進		
<ul style="list-style-type: none"> ○人権(命)を大切に、「安心できる居場所」としての学校、学級づくりに努める。 ○推進体制の整備と研修の充実を図る。 ○教育公務員としての使命を深く自覚し、研鑽を積み、深い知的理解と確かな人権感覚を持って児童一人一人を大切に教育に努める。 ○出会い、見つめる、伝え合う、つながる人権学習の実践によるなかまづくりを推進する。 		
信頼される学校づくり		
<ul style="list-style-type: none"> ○地域とともにある学校づくりの推進、有明小学校運営協議会(国版CS)の実効化。 ○不祥事防止の徹底と危機管理体制の強化。 ○潤いのある美しい学習環境の整備。 		